

事務連絡
令和2年4月24日

九州冷蔵倉庫協議会会長 様

九州運輸局交通政策部長

新型コロナウイルス感染症対策専門家会議における「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」を踏まえた取組の推進について（依頼）

貴団体におかれましては、昨今の新型コロナウイルス感染症に係る状況を踏まえ、テレワークや時差通勤等に多々ご協力頂き感謝申し上げます。

一昨日開催されました新型コロナウイルス感染症対策専門家会議におきまして、緊急事態宣言の発出から2週間の対応状況を踏まえて、「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」（以下「提言」という。）が取りまとめられました。

提言においては、「8割の接触機会の低減の具体策については、市民にとって、公園やスーパー、商店街などにおいて、人と人との距離をとるよう気をつけることなど具体的にどのように行動すべきかが分かりやすいような形での周知広報に努めるべき」とされ、「人との接触を8割減らす、10のポイント」が示されました。また、人と人との接触機会の削減に向けたテレワーク等の推進や、出勤が避けられない職場における換気の徹底等の必要性についても言及されているところです。

つきましては、今回の提言や内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室からの事務連絡等（別添）を踏まえ、より一層の接触機会低減に取り組んでいただくよう、貴団体傘下会員への周知方、よろしく申し上げます。

（別添）「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」について（令和2年4月22日付内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室事務連絡）